

2025・小学校低学年「ぼくのねこポー」

□この本をえらんだりゆうは、だからです。

□私はねこ（が好きです / をかっています / をかいたいです / が好きではありません / より〇〇が好きです）

なぜなら、だからです。

□もし自分がかう / かいたいと思ったねこ / ポーがだれかの家のねこだとわかったら、
という気持ちになると思います。

□主人公が本当のことを言ったあと / 言えなかったとき は、という気持ちだったかもしれません。

□もし主人公が本当のことをさいごまで 言わなかったら / 言えずにいたら / 言うゆうきがなかったら、きっと
だと思いました。

□私がもし（主人公 / 森くん / ポー / 森くんのいもうと）なら、
だと思いました。

□この本を読んで一番 感動した / うれしかった / かなしかった / 印象に残った / ドキドキした / ほっとした
場面は、です。

なぜなら、だからです。

□主人公が本当のことを言ったとき、自分のことよりも森くんの気持ちを～ / 勇気を出して～ / ポーのしあわせ
を１ばんに考えて～ / さいごまでかくすことなどできないので～だと思いました。

□私も 正直に話をした出来事 / 本当のことを伝えられなかった思い出 / 勇気をふりしぼった体験 のとき、
(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか)という気持ちになりました。

私は（その出来事 / そのことから / そのことを思い出すたび）と思うようになりました。

□私は誰かが 正直になれない / 本当のことが伝えられない / 勇気をふりしぼって行動しようとした とき、
おうえんしたい気持ち / がんばれ！と言いたい / きっとじれっとなる / 言えるまでじっと待ってあげたい

□私はこの本を読む前は、だと思いました。

□この本を読んで、（正直になるということ / だれかの立場で考えること / どうぶつをかうということ）は、
と思うようになりました / 考えるようになりました。

なぜなら、だからです。

□私は主人公と森くんが これから
となったらいいなと思いました。